

建設キャリアアップシステムニュース 第81号

東京土建一般労働組合 CCUS推進室

8/18現在	数
技能者登録	1500
事業者登録	489
技能者助成給付	1439
認定登録機関設置	24

各支部の取り組みがすすむ

国交省、料金改定最終案を修正、総会に臨む予定

料金引上げ、反対多数 8/7 総会は月末に延期

国交省の改定案3回目を示す、総会は延期

7月31日にCCUS運営協議会運営委員会が開かれ、国交省が3回目の登録料金体系等の見直しと経費削減案を示しました(第78号既報)。

しかし、業界団体の多数が「値上がりする中で、登録数とタッチ数を伸ばしていくという根拠が明確になっていない。これでは運営悪化を繰り返す」「登録を進めている段階で値上げは難しい」と反対、合意できず、7日予定の協議会総会は延期(8月中開催)、担当者間で議論し案を詰めることになりました。

東京土建、都連とともに要望書を提出

8/18付業界紙には、全建総連が料金引上げに「理解を示す」などと報道されていますが、正確な内容について全建総連に確認中です。東京土建本部は7月22日付で、財源問題と賃金目安に関わる要望書を東京都連とともに提出しています(ニュース78、80号既報)。

【要望主旨】

- ①当初の出捐金(全建総連は3千万円)の際、「一度限り」と説明され、理解が得られない。利益を上げている大手ゼネコン、日建連を中心に費用を拠出させるようにして下さい。
- ②事業者技能者の登録料、現場利用料等の引上げは、特に町場で推進できなくなる懸念があり、大幅引上げをしないよう国交省へ要請して下さい。
- ③国交省議員交渉等を大きく進め、国庫補助を求め、組合員などが補助を求める大衆的な運動に取り組み、CCUS推進や運営に理解を得られるようにして下さい。
- ④2~3年の短期的運営改善ではなく、10年スパンで安定運営となるよう改善を求めて下さい。

CCUSは国と業界が技能者の処遇改善のため一致して活用していくものであり、運用を進めることに変わりはありません。

登録を広げ、カードリーダー設置・スマホア

官民とも本気! 2023年度を目標に すべての技能者の登録めざす

建設キャリアアップシステムとは?

建設業の魅力向上にむけて「技能」と「経験」をしっかりと「認め」「育てる」しくみです。

ポイントは?

- | | |
|-----|--|
| 技能者 | <ul style="list-style-type: none"> ① 経験や技能に応じた賃金・処遇を求める! ② カードを示して働き先やお客様に技能をアピール! ③ 技能力アップに必要な経験や必要資格が明確に! |
| 事業者 | <ul style="list-style-type: none"> ① 社会保険の加入確認など雇用管理にいかせる! ② 作業員名簿作成など施工管理にもいかせる! ③ 有能な技術・技能集団として地域にもアピール! |

このシステムは地域建設産業「町場」でこそ利用価値のあるしくみです。

どうやって登録するの?

本部及び各支部で相談、または申請受付中!

技能者と事業者登録の2つ(事業者は現場契約情報を登録、技能者は現場就業を蓄積していきます)。申請はインターネット、郵送・窓口申請の3つの方法があります。

技能者は「レベル判定システム」を利用し、レベルに応じたカードへと更新され、処遇向上の実現がはかられていきます。



自らの能力の見える化 + モチベーション向上

(国交省のパンフレットより)

組合員限定助成制度!

東京土建の組合員には技能者登録助成金があります!

カード発行後に支部へ申請すると一人2000円相当の助成をします。詳しくは支部にお問い合わせください。

プリ普及とタッチの徹底をすすめ、同時に国補助を要求し、全建総連(東京都連)としての行動も提起していきます。

【国交省の引上げ最終案】

①技能者登録は4月から2段階登録方式へ

1段階、「簡略型登録」2500円据置き

本人情報・社保・建退共のみ登録

2段階、「詳細型登録」4900円

資格・研修・表彰など全項目を登録

②事業者負担を10月から引上げ

事業者登録：2倍(一人親方無料は据置き)

ID利用料：月換算200円→950円

(一人親方は200円据置き)

現場利用料：1回3円→10円

③経費縮減策

コールセンター廃止(メールのみとする)

郵送受付と受付窓口の廃止

(認定登録機関のみとする)

④システム改修の開発費負担議論は継続

20億円の案を16億円に圧縮、各団体による出損金負担についての議論を継続する(2段階方式による改修費は含まない。発足時10億円で全建総連は3千万円を出損)

⑤運営の改善

各団体が登録・タッチ数等の目標を設定

3カ月に1度、協議会運営委員会開催し、

登録推進と運営安定化の合意をはかる

支部の動き

◆**三鷹武蔵野** 群にCCUSのチラシを配布し、役員に登録の呼びかけを行い、学習会の開催に向けて構想中です。

◆**多摩・稲城** 群会議の話題などに大きく掲載し登録推進を呼びかけました。本部助成制度の活用が今年12月末で終了予定となることも周知し、将来的にCCUS登録は必要となるから「助成制度があるうちに登録しよう」と呼びかけています。

◆**村山大和** 支部へ納入にくる事業所等や、執行委員会等で呼びかけを行っています。登録目標は組織数の12%の283人。

◆**足立** 事業者登録・技能者登録に関する問い合わせが7月に入ってからすごく多くなり、支部での登録者数も大きく伸びています。

◆**江戸川** 大成建設から登録を促された組合員より相談。組合内事業所の外注の一人親方

の事業者登録が多く、一人親方のCCUS登録を求める動きがある可能性も考えられます。

◆**練馬** 組合に所属し、ゼネコン関係の現場に従事する、一人親方の登録が目立ち始めています。住宅系では大和ハウス系列の事業所の登録も出てきました。

◆**港** 先日、支部で技能者登録を行った事業所より、「ネット申請より登録完了が早い」と再度来所され、追加で技能者登録の依頼がありました。大成建設の現場に従事する事業所から、「9月までに事業者登録をするように、と指示があった」と相談がありました。「現場入場のために必要なので、支部窓口で対応してほしい」との希望で、受付を行いました。

◆**多摩西部** 支部四役の事業者・技能者の申請を行いました。

よくある登録実務での相談コーナー

①たくさん登録に来てしまった、困った

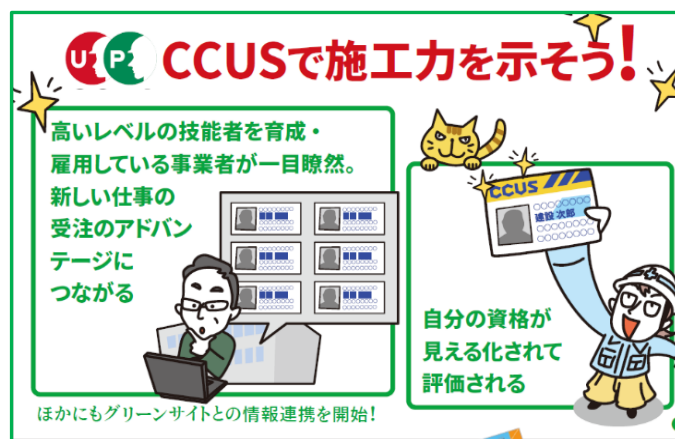
申請書の作成に不安があるなどの時は、本部CCUS推進室に相談ください。支部書記局が主体となって申請できるよう、アドバイスに心がけています。

②未成年者の登録は保護者の署名など必要

「未成年なんだけど?」という相談がたまにあります。保護者等から「CCUS利用規約同意書」(ネット申請では「個人情報同意書」も)の署名または記名押印が必要で、保護者等の「本人確認書類(運転免許、健保証等)と本人との関係を示す書類原本(戸籍抄本等)の2点も必要。

③どんどん利用しよう、独自助成2000円

「新加入だけど、技能者登録助成2000円はもらえるの?」。大丈夫、いつ、どんな方法でCCUSカード取得したかは問いません。申請を呼びかけましょう。



U P CCUSで施工力を示そう!

高いレベルの技能者を育成・雇用している事業者が一目瞭然。
新しい仕事の受注のアドバンテージにつながる

自分の資格が見える化されて評価される

ほかにもグリーンサイトとの情報連携を開始!